

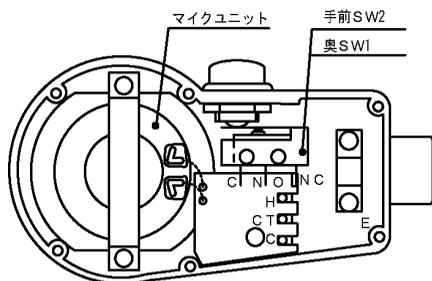
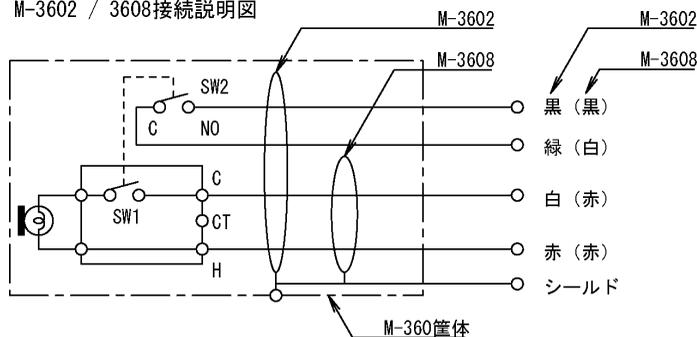
M - 360 M - 3602 M - 3608
 (コードなし) (ストレートコード) (カールコード)

このたびは弊社防水型マイクロホンをお買上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは必ず保管ください。

1. 取扱い上の注意

- (1) 長時間炎天下や暖房器具などの近くで高温になるところに放置しないでください。
- (2) マイクロホンを洗浄等のためにホース等で直接水をかけるようなことはお避けください。
- (3) マイクロホンの各部溝に水がたまらないようにしてください。浸水して故障の原因となります。
- (4) マイクロホンの近くにスピーカがあるとハウリング（スピーカからキーンと言う音ができる）を起こすことがあります。このときはスピーカの向きを変えるか、音量を下げたハウリングしないようにしてください。
- (5) スイッチは止まるところまで強く押してください。
 (スイッチは 2 個使用しているので押し方によりタイミングが少しずれることがあります)

M-3602 / 3608接続説明図

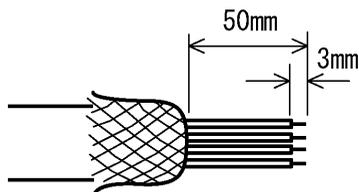


2. コードの取付方法

(*コードつきでご購入の場合この項を読む必要はありません。)

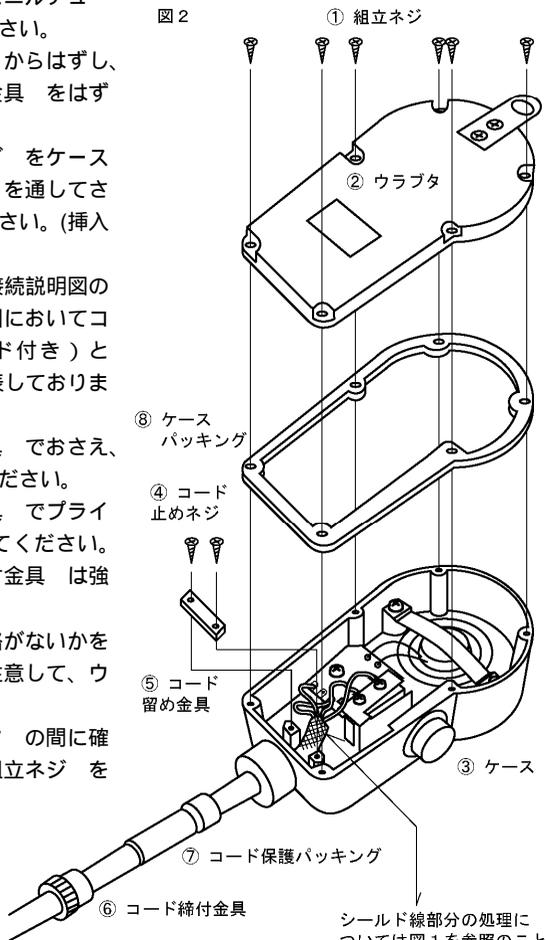
- (1) コードは外径7.5mmで0.5mm²の4芯シールドキャブタイヤコードをお使いください。または適切な4芯シールドカールコードをお使いください。
- (2) コードは図1のように加工してください。シールド線を筐体に接続しない場合は、シールド線がコード留め金具に接触しないようにシールド線にビニルチューブを被せるか、シールド線を切断してください。
- (3) 組立ネジをゆるめウラブタをケースからはずし、コード止めネジをゆるめてコード留め金具をはずしてください。
- (4) コード締付金具とコード保護パッキングをケースからはずし、コードにコード締付金具を通してさらにコード保護パッキングを通してください。(挿入方向は図2のようにしてください。)
- (5) コードをケースに通して4本の芯線を接続説明図の接続例にならって半田付してください。図においてコード色はM-3062(ストレートコード付き)とM-3608(カールコード付き)の場合を表しております。
- (6) コードのシールド線部分をコード留め金具でおさえ、コード止めネジを締め付けて固定してください。
- (7) コード保護パッキングをコード締付金具でプライヤー等の工具を用いてケースに固定してください。(防水性を損なわせないためにコード締付金具は強く締め付けてください。)
- (8) 半田付が確実にされているか、線の短絡がないかを確認のうえ線材をはさみ込まないように注意して、ウラブタをケースにかぶせてください。
- (9) ケースパッキングがケースとウラブタの間に確実にハマっていることを確認しながら、組立ネジを6本平均に締め付けてください。

図1



例：4芯シールドキャブタイヤコード
シールド線を外皮の上におり返す。

図2



拡声用音響装置



株式
会社

ノボル電機製作所

顧客サービスセンター

フリーダイヤル(無料電話) 0120-014-602

受付時間 9:00~17:00

商品や技術など、お問い合わせにお応えします。